

第 92 回ナノ・スピニ工学研究会
第 18 回 CSIS セミナー
スピントロニクス研究室講演会の開催について

日 時： 平成 29 年 1 月 19 日（木） 15:30～17:00

場 所： 電気通信研究所 ナノ・スピニ総合研究棟 4 階 401 号室

講 師： Dr. Irina Kataeva（株式会社デンソー 基礎研究所）

講演題目： クルマの知能化を実現するニューロコンピューティングの研究

概 要：

本講演では人工知能の先端研究事例を紹介しながら、ADAS・自動運転といった車載システムへの適用例と課題を考察します。その中でも消費電力は非常に大きな課題となると考えられ、人工知能技術を認識からシーン理解や概念形成といったより高度な知的処理に拡張させていくにつれ、その演算に必要な消費電力は莫大になると予測されます。そのためデンソーでは人工知能を低消費電力で実現するニューロコンピューティングの研究を行っており、実機やシミュレーションを用いた研究成果を紹介します。ニューロコンピューティングとは脳の神経細胞（ニューロン、シナプス）の電気的な振る舞いを模した回路、素子を活用して神経回路網（Neural Network）を構成する新しいタイプの情報処理手法です。我々は人工シナプスとしてメモリスタと呼ばれる抵抗変化型不揮発メモリを用い、ニューラルネットを超低消費電力、高集積化することを目指しています。

（講演は日本語で行われます。）

☆

☆

問い合わせ先：電気通信研究所 大野研・深見（片平 5555）